

ID:L-CH0060

データ収集日:2024年1月29日

聞いた素材:文学部 教育学専攻 模擬授業「イギリスの学校,日本の学校」(眞鍋倫子,中央大学,2021)

<https://www.youtube.com/watch?v=NmPMX055v3k>

行番号	聞いた素材	協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
		発話	日本語訳		
1	みなさんこんにちは。文学部人文社会学科教育学専攻の眞鍋と申します。どうぞよろしくお願いします。	嗯，呃，大家好。我是，呃，什么科人文文学部的，呃，「眞鍋[日本語で発話する]」。	うーん，えー，みなさんこんにちは。私は，えー，なにに科人文文学部の，うーん，「眞鍋」です。		
2				今日はどんな講義が行われると思いますか。	
3		「あの，教育学についての授業だと思います[日本語で発話する]」。	「あの，教育学についての授業だと思います」。		
4				具体的などんなことだと思いますか。	
5		是关于英国学校和日本学校的区别或者是相似点之类的。	イギリスの学校と日本の学校の違いまたは似ている点などについてです。		
6				どうしてそう思いましたか。	
7		呃，因为我看到了他这个画面上的PPT的这个标题是这个。	えー，この画面のPPTのこの表題がこれだと見たからです。		
8	えー今日の私の授業はですね，イギリスの学校，日本の学校ということでご用意をしました。	呃，我准备了这个，呃，英国的学校跟日本的学校这个，关于这方面事情。	えー，この，えー，イギリスの学校と日本の学校のこの，この方面のことについて準備しました。		
9	では進めていきましょう。	呃，现在要准备开始了。	えー，今始める準備をしましょう。		
10	えーこの講義では，イギリスと日本の学校，この2つの国の学校を比べることで，2つの国の教育に対する考えかたの違いというものについて考えていこうと思います。	嗯，就是关于这个日本的学校，呃，在不同的两个，两个不同的国家的学校，日本跟英国，然后，学校这方面有什么不同的想法，呃，关于这方面进行，说明。	うーん，日本の学校について，えー，2つの，2つの違う国の学校，日本とイギリス，そして，学校という方面でどんな異なる考えかたがあるのか，えー，この方面について，説明を行います。		
11	といっても，なにを比べるんですかと言うところ，ここからですね，やはりまずはちょっとこう	呃，具体要是，要是比较什么呢，然后进行，对。	えー，具体的には，なんでしょう，行います，はい。		

12	検討しておかなければいけません。そこで、えー3つのポイントを考えてみました。	说我们为了，呃，为了比较这个，要从这个，呃，三，三点，说。要有，有三个，那个点有三点。	私たちは、えー、これを比べるために、この、えー、3、3点から話さなければいけません。3つ、その点は3つの点があります。		
13	1つ目は、学校の、えー、制度と言われるものです。	呃，第一点是这个，学校的制度这个方面。	えー、1点目はこの、学校の制度という方面です。		
14	ちょっと難しいかもしれませんが、えー、学年であつたりとか、学校、みなさんは小学校、中学校、高校っていうのが当たり前だよわって	呃，就虽然这个比起来有点困难，但是，呃，具体就是从这个学年，呃，呃，学年还有这个，呃，这一点有点不太会翻译，这个。	えー、これは比べるのがちょっと難しいですが、えー、具体的には学年から、えー、えー、学年それからこの、えー、この点はちょっと訳せないです。		
15	思ってると思います。こういった、え、そして小学校は6年だよわって思ってると思うんですけども、こういった、この、学年であつたり、学校種というのは、実は国によって結構違うんですね。	就是说，呃，大家现在上了学校，就是说比如说小学，中学高中，然后小学六年呀，这种，但是其实这个的话是根据每个国家，它是不一样的。	つまり、えー、みなさん今学校に行って、たとえば小学校、中学高校、そして小学校は6年とか、こういうのは、でも実はこれは国によって、違います。		
16	そういったところが、まあ1つ、比較のポイントになるかなと思います。	首先这个呢，就是第一点。	まずこれが、1点目です。		
17	また、え、学校の中で学んでいること、みなさんは、えー国語を学んだり、英語を学んだり、数学を学んだりというような、こう教科というものをもって、あの学校の中でいろいろ学んで来られたと思います。	呃，还有一个就是说，在学校里的学的东西，然后她就介绍了日本这个，学生在学校里学这个国语啊，或者学英语啊，这些各种各样的东西。	えー、それから、学校で学ぶこと、それから日本の、学生が学校で国語を学んだり、英語とか、いろいろなことを学ぶことを紹介しました。		
18	で、この、しかも国語の中ではこんなことを扱いますよとか、数学ではどこまでのことを扱うんだろとか、ね。あの、ね、な、何次関数まで行きますか、みたいな、こういったところですね。それから、えーほかにもいろいろな授業ありますよね。	呃，这个地方有点，有点，就是没明白她这个「マデ[日本語で発話する]」是啥意思。	えー、ここはちょっと、ちょっと、この「マデ」がどういう意味かわかりませんでした。		
19				までという言葉は聞き取れたんですね。	
20		「はい。ええと、どんな意味か、ちょ、よくわか、わからないです。[日本語で発話する]」。	「はい。ええと、どんな意味か、ちょ、よくわか、わからないです。」		
21				までの意味がわからなかったんですか。	
22		「はい[日本語で発話する]」。	「はい」。		
23				それ以外で聞き取れたことはありましたか。	
24		呃，就是说，呃，他们的日语，他们的国语就是，能够，呃，「マデ[日本語で発話する]」，呃，就是能够用到什么样的地步，或者是那个数学能够用到什么样的程度。	えー、つまり、えー、彼らの日本語、彼らの国語が、えー、「マデ」、えー、なんらかの程度まで使えるようになる。あるいは数学がなんらかのレベルまで使えるようになる。		
25			,	どの程度までというのは、なんの程度でしょうか。想像でもいいので話してもらえますか。	

26		呃，我估计就是这个老师，就是在讲课的过程中她这个，嗯，在讲课的过程中就是，就怎么说，给大家想象的空间吧，就是，去解释，这个东西能给我用到什么，什么程度。	えー、たぶんこの先生が、授業をしている過程で、うーん、授業をしている過程で、なんというか、みなさんに想像する予知を与えているのかもしれない。解釈する。これが自分にどんな、どんなレベルまで使えるようにしてくれるのか。		
27				この講義を聞いている学生に対して、考える余地を与えているということでしょうか。	
28		呃，差不多这个意思，嗯。	えー、だいたいそんな意味です、はい。		
29				もう一度聞いてもいいですか。なにになにまで行きますということについて、今はわからないということでしたが、なんの程度でしょうか。	
30		呃，是什么呢…是，呃，就比如说这种意思吧，就是在这个语境下就是说，呃，我们现在学中文，学那个数学，那个数学能够，呃，伴随我们到什么时候呢，就这种感觉。	えー、なんでしょう…えー、たとえばこんな意味だと思います。この文脈で、えー、私たちが中国語を学んで、数学を学んで、そうするとこの数学は、えー、いつまで私たちに伴うのでしょうか、という感じですよ。		
31	総合的学習の時間とか、そういったこう学校で学ぶことはどうやって決まっているのかなということについて少し比較をしたいと思います。	呃，就是说，在学校里面学各种各样的东西，然后这个在学校里学的课是怎样被决定的。	えー、学校ではいろいろなことを学びますが、学校で学ぶ科目はどのように決められるのでしょうか。		
32	また最後に、えー学校を卒業するプロセスですね、えー学校を卒業するとき、みなさん卒業式っていうのがあったりだと思いますけれども、こういった点ですね、あのそこまでに至るまでに実は結構いろんな決まりごとっていうのがあります。	呃，就是说还有这个，嗯，呃，这个从学校毕业的，这个，这个路径，然后就是说，嗯，就是大家都是有这个毕业式的，然后说到这个毕业式，呃，会这个，这一点有点没听清。	えー、またこの、うーん、えー、学校から卒業する。その、その道のり。そして、うーん、みなさんこの卒業式がありますが、そして卒業式について、えー、この、この点ははっきり聞き取れませんでした。		
33	この決まりごとについて少し比べていこう、この3つの点を通して、私たちなりにですね、えー学校というところ、イギリスと日本の学校というものを比べていきたいなっていうふうに思います。	呃，就是说通过这三个点，然后去比较这个日本跟英国这个学校的各种各样的区别。	えー、この3つの点を通して、日本とイギリスの学校のいろいろな違いを比較していきます。		
34	ではまず最初に一番最初のステップ、学校段階小、中、高の区切りかたのえー、スライドを見せています。	呃，就是说，就是说，先看第一个，这是第一步，然后就是说小学，呃，中学还有高中，呃，这个怎么说，这个「区切りかた[日本語で発話する]」，嗯，就是我理解这个意思，但是不知道怎么用中文去翻译。	えー、まず1つ目を見ます。これは第1歩で、小学校、えー、中学校と高校、えー、これはなんというか、この「区切りかた」、うーん、この意味はわかりますが、どう中国語に訳したらいいかわかりません。		
35				区切りかたというのはどんな意味でしょうか。	
36		「区切りかた[日本語で発話する]」，意思懂。然后「区切りかた[日本語で発話する]」的话，这个就相当于那种分、分开，就是分开的方法或者是分，嗯，就分开，隔开，化开。	「区切りかた」，意味はわかります。そして「区切りかた」は、そういう、分ける、分ける方法とか、うーん、分ける。仕切る。隔てる。に当たります。		
37	えー左側にイギリス、右側にえー日本が入ってますね。	左边是那个英国，右边是日本就是这样。	左側はイギリス、右側は日本というようになっています。		
38	そして、えー、ちょっと色分けがされています。	然后这个用，就是，用颜色去区分了它。	そしてこれは、色で区分してあります。		
39	濃くなっているところが義務教育と言われている部分です。イギリスは4歳からreceptionといわれる学年が始まります。	然后这个颜色比较浓这个，是这个叫什么，类似于必修课，就主要课程那种感觉。呃，然后这个，英国从这个四岁好像就开始学这个就是reception这个东西。	そしてこの色が濃いのが、なんというか、必須科目に似たもの、主な科目という感じです。えー、そしてこの、イギリスは4歳からのreceptionというものを学びはじめるようです。		

40	もともとは5歳からのprimary infantといわれるところからが、えー学校といえはここからです。ですから今でもここがYear1と呼ばれています。	然后从五岁开始要去这个，这个primary infant，然后这是，被叫做这个，year 1，就是第一年。	そして5歳からこの、このprimary infantに行きはじめて、これは、year 1、1年目と呼ばれます。		
41				どうして5歳のところがYear1だと言われているのでしょうか。	
42		呃，这个没听到。	えー，聞こえませんでした。		
43				なにを話していたか、推測はできますか。	
44		呃，就是，呃，没听到。	えー，それは、うーん，聞こえませんでした。		
45	ですが、その前に1年間、学校教育を受ける機会というのが今はえー義務教育として与えられています。そして、えー小学校に当たる部分、6年間がprimary infantとprimaryえっとjuniorというふうな2つの段階に分けられています。	呃，就说这个小学的这个阶段是，被分成两个部分的。一个是这个，primary infant，一个是primary junior。	えー，この小学校のこの段階は、2つの部分に分けられます。1つはこの、primary infant、1つはprimary juniorです。		
46	そのあと、えーsecondaryというところが5年間もあります。私たちの感覚でいうと、まあちょうど中、高に当たるような部分になりますね。	呃，然后这个之后的这个阶段是，这个叫secondary里，然后这个有五年，然后，然后我们，这我们的感觉就是比如说是，呃，中，中学或者高中的这一个阶段。	えー，そしてこのあとの段階は、このsecondaryと呼ばれるもの、これが5年あって、そして、そして私たち、これは私たちの感覚ではたとえば、えー，中，中学あるいは高校という段階です。		
47				secondaryの期間について、先生はどんなふうに思っていますか。	
48		呃，这五年时间可能就是，呃，刚结束小学然后是，就是中，中学跟高中的这个阶段吧。然后就可能比较重要。	えー，この5年の時間は、えー，小学校を終えたばかりで、中、中学と高校という段階かもしれません。そして重要かもしれません。		
49	ここまでYear1からYear11まで、11年間の義務教育というのがもともとあったわけですが、先ほど言いましたように、receptionという前に1年間、そして6th Formという、このYear11を終えたあとの2年間についても、えー義務教育として最近では、えー，与えられるようになっていきます。	呃，然后这个就是到这为止，这十一年可能就是这个，呃，叫义务教育。然后，刚才那个什么，那后面，那部分也没听懂。	えー，そしてここまで、この11年はこの、えー，義務教育とよばれるかもしれません。そして、さっきのなにか、そのあと、その部分も聞き取れませんでした。		
50				イギリスの義務教育はいつからいつまでですか。	
51		是从这个，呃，那个，一年到十一年。	えー，その、1年から11年までです。		
52	ただしですね、この特に16歳、17歳といった時期の、えー義務教育というのは、みなさん学校に行ってくださいという義務というよりは、それぞれですね、その時期には、えー，みんながですね、無償で教育を受けることができる権利があるよ、それを国がちゃんと保証しますよっていう意味での義務教育なんですね。なのでちょっと、そんな、ずいぶん長いなあなんて思っただけだと思います。	然后这个，十六年十七年就是，不不，就这个，十六岁跟十七岁的这两年的，这个义务教育也是那个，比如说，呃，大家请去上学呀，然后政府会出钱供你们上学，然后这种感觉。	そしてこの、16年17年は、いえいえ、この、16歳と17歳という2年の、この義務教育もその、たとえば、うーん、みなさん学校に行ってください、政府がお金を出して学校を提供します、という感じです。		

53				イギリスの義務教育は何歳から何歳だと思いますか。	
54		呃，从，从五岁到十七岁吧。或者四岁到十七岁。	えー、5歳から17歳ですね。または4歳から17歳。		
55				どちらだと思いますか。	
56		五岁开始吧。五岁开始到十七岁。	5歳からですね。5歳から17歳までです。		
57				どうしてそう思いますか。	
58		呃，因为她这个表的这个右边标着这个，呃，第一年第二年，然后，感觉就可能从那开始算义务教育。	えー、この表のこの右にこの、えー、1年目2年目と示してあって、そして、そこから義務教育に入るのかもしれないと感じたからです。		
59	右側にあるのは日本です。えー日本はこれ3から本当はありますが、4歳5歳は幼稚園という教育機関があります。	然后这个右边的这个就是日本。日本の这个，然后四岁跟五岁就是幼儿园的阶段。	そしてこの右側のこれは日本です。日本のこの、4歳と5歳は幼稚園の段階です。		
60				先生は4歳より前の話をしていましたか。	
61		目前为止还没说。	今のところまだ話していません。		
62	ここは、えー、義務教育ではありませんね。そして6歳から1、2、3、4、5、6年間の小学校、そして、えー12歳から、え、3年間の中学校に行ってもらってことになっていて、この9年間で義務教育となっています。	呃，然后这个，她说的这个四年五年，不，是四岁五岁，这个幼，幼儿园的这个阶段，并不是义务教育，然后从，呃，六岁到十一岁，就是小学六年跟中学三年，这一段时间，这个九年是这个义务教育。	えー、そしてこの、先生が言う4年5年、いえ、4歳5歳は、この幼、幼稚園の段階は、義務教育ではなく、そして、えー、6歳から11歳まで、つまり小学校6年と中学校3年、この期間が、この9年が義務教育です。		
63				イギリスと日本の義務教育について、わかったことを説明してもらえますか。	
64		呃，好。然后那个就是，英国嘛，它这个义务教育的时间特别的长，然后比日本的要长。然后日本的话是只有九年，但英国的话要在十几年以上吧。	えー、はい。イギリスは、義務教育の時間がとても長くて、日本に比べて長いです。そして日本の場合は9年だけで、でもイギリスの場合は十数年以上ですね。		
65				イギリスの義務教育が5歳から17歳までというのは変わりませんか。	
66		变了。是，是从四，四岁开始到十七岁。	変わりました。4、4歳から17歳までです。		

67				どうして変わったのでしょうか。	
68		呃，因为这个绿色的部分是义务教育。她最开始说，我之前翻译错了。我翻译成那个叫那个，必修科目其实不对的。是义务教育。然后那个，呃，浓色的部分是，就是颜色比较浓的是那个，义务教育。然后就是它，英国的这个，全部是浓的颜色，所以它全是义务教育。	えー、この緑色の部分が義務教育だからです。先生がはじめに言ったことを、前は訳しまちがえました。私がその、必須科目と訳したのは実は間違っていました。義務教育でした。そしてその、えー、濃い色の部分は、色が濃いのはその、義務教育です。そして、イギリスのこれは、全部が濃い色なので、全部が義務教育です。		
69	その後、高校が3年間ありますけれども、ここについては、まあ義務教育ではないけれども、ほぼたぶんみなさんご経験するように、ほとんどの人が通っているんじゃないかと思います。	然后这个，高中的这个三年虽然，呃，不是义务教育。但是，嗯，就是大家都，呃，大家的经验，大家都经历过这个，基本上所有的人都会上高中。	そしてこの、高校のこの3年は、義務教育ではありません。でも、うーん、みなさんも、えー、みなさんの経験、みなさんも経験したことがあります。基本的にすべての人が高校に行きます。		
70	さて、学校の種類としてですね、私立と公立という、私たちよく使う区分についてもイギリスと日本を比べておきましょう。	然后接下来就是说，从这个学校的种类，比如说，私，私立啊，还是公立，去比较英国跟日本的事情。	そして次は、この学校の種類から、たとえば、私、私立大学か、それとも公立か、イギリスと日本のことを比較していきます。		
71	えーイギリスではですね、多様な学校の種類というのがあります。同じ小学校の中でもですね、えーstate schoolとindependent schoolというのがあります。state schoolっていうのはstate っていう国っていう意味ですね。ですから、えーまああの公立学校ということになります。えーindependent というのは独立私立学校なんて訳されます。independentって独立したっていうんですね。つまり国の、こう、国から独立した教育機関なんです、このindependent school。で、えー、です。で、えー、なんていうかな、授業料もびっくりするくらい高いです。	呃，然后就是先说的这个英国，然后从小学开始就有，呃，有这个不，不同的学校的种类。比如说这个state，然后这个就是国，国家，然后就是公立的意思。然后independent，这个就是那个独立的，私立的感觉。主要是解释了这两个英语的这个单词的意思。然后还有最后说了，学东西的量就这两个学校不同，然后学东西的量也会有，有就是很，震惊的这个差别。	えー、そして先に話すイギリスは、小学校から、えー、この、異なる学校の種類があります。たとえばstate、これは国、国、つまり公立という意味です。そしてindependent、これは独立の、私立の感じ。主にこの2つの英語の単語の意味を説明しました。そしてまた最後に、学ぶ量がこの2つの学校は異なる、そして学ぶ量に、驚くほどの差があると言いました。		
72	ただしstate schoolについては、行っている間、授業料は無料で学校に通うことができます。で、このindependentは国からの補助金等を受けていませんので、非常に高い学費を払って、でも小学校からそういった学校があります。	再然后就是说，上课的量非常的不一样。呃，还有这个花销的方面。一个是国，公立的就是，嗯，不花钱。然后这个独立的，私立的就花钱，花很多钱。	そして、授業の量が非常に異なります。えー、それから費用の方面です。1つは国、公立で、うーん、お金を払いません。そしてこの独立、私立はお金をたくさん払います。		
73				勉強する量の違いについて、先生は詳しく話していましたか。	
74		说了。「びっくりした[日本語で発話する]」，这样。	話していました。「びっくりした」と言いました。		
75				授業料が安いのはどちらでしたっけ。	
76		呃，这个没太听清嘛。但是如果想象一下的话，应该是私立的贵一点。	えー、これはよく聞えませんでした。でももしちょっと想像すると、私立のほうが高いと思います。		
77				私立が高い理由というのは、先生は話していましたか。	
78		呃，说的好像是私立，嗯，不会收到国家的拨款，然后可能贵一点。	えー、私立は、うーん、国の支給を受けられないように言っていたので、高いかもしれません。		

79	で、学校は、えー、ち、地域立というようなもの、まあ市区町村に当たるような、あの、行政が作っている学校っていうのと、私立の学校というのがあります。	嗯，还有一个就是，嗯，地域性的这种学校。比如说什么什么市学校，什么区学校，这种感觉。然后还有私立学校。我刚才好像有地方说错了。就是我那个最开始说的那个，她说的是「授業料[日本語で発話する]」，我以为是那个量，就是数量的那个量。然后其实它好像是那个「授業料[日本語で発話する]」，就是那个钱的那个料，料金的那个料。	うーん、それからもう1つ、うーん、地域的な種類の学校もあります。たとえばなにに市学校、なに区学校、という感じです。そして私立の学校もあります。さっき私が言いまちがえたところがあったようです。最初に言ったのは、先生が言ったのは「授業料」でしたが、私は量、数量の量だと思いました。実は「授業料」、お金のあの料、料金のあの料だったようです。		
80				それはどうしてわかりましたか。	
81		呃，呃，因为 she 说是「授業料[日本語で発話する]」，后面用的那个形容词是「高い[日本語で発話する]」，不是，就是「高い[日本語で発話する]」也不是去形容那个钱的，贵，贵便宜的。然后不是形容那个量的那个多少的那种形容。	えー、えー、先生が「授業料」と言って、あとで使った形容詞が「高い」で、「高い」はお金の、高い、高い安いを形容するのではないですか。量の多い少ないというのを形容するものではありません。		
82				地域立のあたりの話は聞き取れましたか。	
83		呃，还没听到那了。就是因为到那，没，没注意刚刚啊。	えー、まだそれは聞いていません。そこまで注意していなかったの、今。		
84	ここではstate schoolの中にあるっていうふうに思ってください。で、先ほども言ったように独立私立以外は無料なんですね。で、えー、学校はstate schoolつまり国の補助金で、えー、国が運営費、金を全部負担していますよという形で行われているんですが、実際にはその学校の中に、私立と公立があるんですね。	呃，就是说地域性的这种学校其实也是，呃，类似于公立学校吧。然后它是会受到国家的这种，补，补助金。然后去的然后私立的这种的话，就是，呃，不会受到补助金。就是说，独立私立以外的都是无料的。	えー、地域的な種類の学校も実は、えー、公立の学校に似ています。そして国の、補、補助金を受けとることができます。そして私立に行く場合、えー、補助金を受けることができません。つまり、独立私立以外はすべて無料です。		
85				今学校の種類はいくつ出てきましたか。	
86		呃，就是，呃，公立，然后独立，私立，国立…	えー、えー、公立、そして独立、私立、国立…		
87				有料なのはどれで、無料なのはどつと言っていましたか。	
88		呃，呃，独立跟私立は收费的。然后那个，那个，那个公立，公立跟国立那种是免费的。	えー、えー、独立と私立は有料です。そしてその、その、その公立、公立と国立の類は無料です。		
89	だから私立学校なんだけど、えー授業料がかからないといったことがよくあります。	然后 she 说的这个虽然是私立学校，但是不花学费的这种事情也经常有。	そして私立でも、学費を払わないこともよくあると言いました。		
90	で、えーっと、なかなか難しいですね、日本人からすると、ちょっと、え、それどういことだろうって感じかもしれません。	呃，这个可能就是想象起来比较难。如果说日本人来看的话，那这是，这是什么事儿啊，这种感觉。	えー、これは想像が難しいかもしれません。日本人からしたら、これは、これはどういことだ、という感じです。		
91				independent schoolとstate school、それと公立、私立の話が出てきたと思うのですが、わかる範囲でいいので、イギリスの学校の種類について教えてください。	

92		<p>呢，就是有多样的学校种类。比如说这个，呃，这个公立学校，然后还有独立私立学校，然后还有，还有这个，嗯，学校是根据这个地域地区，就是市区乡村这种。然后去，划分也有这个划分。然后还有私立，嗯，然后目前为止就这样吧。</p>	<p>えー、さまざまな学校の種類があります。たとえば、えー、公立学校、それから独立私立学校、それからまた、またこの、うーん、学校は地域地区、つまり市区町村のようなものによります。そして、分けるのもこのように分けかたがあります。そしてまた私立、うーん、今のところこうですね。</p>		
93				<p>授業料については、さっき言っていたのと同じ考えでしょうか。国立と公立が無料で、独立と私立が有料でしょうか。</p>	
94		<p>嗯，就是有点小，有点那种疑惑。就是她，然后刚才那个老师又，这个老师又说了，呃，私立不收学费，不花学费的这种例子也有。然后现在就有点困惑，到底是，哪个是…</p>	<p>うーん、ちょっと、ちょっと疑問があります。さっき先生がまた、先生がまた、えー、私立は学費を取らない、学費を払わないという例もありませんでした。そして今ちょっと困惑しています。いったい、どれが…</p>		
95	<p>で、えー、教員はですね、私たちの国ではですね、あの公務員として、あの採用されていく人がまあ、あの公立学校においては多いわけですけども。えと、すべて、あのstate school、公立学校でも、えー学校ごとの採用というふうになっています。ですから、えー私、イギリスに住んだときがあったんですけど、えっと、なんでしょう、新聞を見てもらって、新聞にある1週間のうちの何曜日の求人広告とかっていうと、先生たちの求人がいっぱい載るんですね。特に夏休み期間とかは、ちょうど年度が変わる時期っていうこともあって、なにに小学校の国語の先生を募集していますとかですね、えー、なにに中学校の数学の先生を募集しています</p>	<p>呃，然后她说的这个就是，呃，日本的这些老师，他都是像这种公务员，就是作为公务员这样去被，那种募集的。然后英国的话他就是，就是以学校为个体就是像，很随便的感觉，就是学校要招集这个老师，那个老师。然后她在这个，英国生活的这个时间，就经常能看到新闻上说这个，呃，这个，这个学校要招英语老师呀，那个学校要招数学老师这种感觉。</p>	<p>えー、そして言っているのは、えー、日本の先生たちは、みんな公務員のようなもので、公務員として、募集を受けます。そしてイギリスの場合、学校は個々で、自由な感じで、学校が先生を集めます。そして、先生はイギリスの生活の間、いつも新聞で、えー、この、この学校は英語の先生を募集している。あの学校は数学の先生を募集しているという感じに言っているのを見ました。</p>		
96	<p>といったようなものですね。たくさん並ぶというような状況にありました。そこから見ますと日本は私立と公立っていうのが分かれていて、私立についてはまず国から補助が出ているけれども結構授業料はする。で、公立は市町村や都道府県立っていうような形で動いているので、こーイギリスの場合、だから2段階っての、3段階、独立私立と公立、公立の中に、その運営をしているところが、えー公立の、本当に公立ですね、公設公営って言いかたをしますが、と民間団体。たとえば宗教ですね、教会なんかがやっている学校なんかもあるというような状況になっています。</p>	<p>嗯，然后说这个日本，它是学校分为私立跟公立。然后私立，他虽然会收到国家的这个补助金，呃，但是学费也很贵。然后公立的话就像这种，呃，市立啊，呃，都立府立县立这种感觉。然后，然后后面就说了一点英国的那个，英国的，呃，学校是分为就是两个，两，两段。然后第一个就是独立跟私立，第二公立，然后那，那个部分有点没太听懂。</p>	<p>うーん、そして日本は学校は私立と公立に分けられます。そして私立は、国の補助金を受けられますが、えー、学費は高いです。そして公立の場合は、えー、市立、えー、都立府立県立のような感じです。そして、そして後者のほうはイギリスの、イギリスの、えー、学校は2つ、2、2段に分けられると言いました。そして1つ目は独立と私立、2つ目は公立、そしてその、その部分はよく聞き取れませんでした。</p>		
97				<p>日本の公立についてですが、市立とか道立とか府立があるってことですが、その市立は市町村の市でしょうか。</p>	
98		<p>对，市立。</p>	<p>そうです，市立です。</p>		
99				<p>イギリスのほうですが、独立私立と公立というところは聞き取れたけれど、そのあたりがよくわからないと言っていましたね。さっき理解した内容と違うのか、同じようだけど聞いてもやっぱりわからないのかどちらでしょうか。</p>	
100		<p>就是发现了有点不太一样，那个。</p>	<p>ちょっと違うと気づきました。</p>		
101				<p>どの辺が違うような感じがしましたか。</p>	
102		<p>呃，我说不出来的感觉。</p>	<p>えー、言いあわせない感じです。</p>		
103				<p>学校の分類について、推測できますか。</p>	

104		<p> 嗯，嗯，就是国立，然后独立私立。 </p>	<p> うーん、うーん、国立、そして独立私立です。 </p>		
105				<p> イギリスの学校の種類の説明の中で、なにか今まで聞いていない、聞き取れた単語はありましたか。 </p>	
106		<p> 呃，想一下。呃，嗯，就感觉刚刚都说过了。然后有点忘了，刚才的那个。 </p>	<p> えー、ちょっと考えます。えー、うーん、さっき全部言った感じです。そして忘れました。さっきのは。 </p>		
107	<p> さて、ではそんなに学校いろいろあって、しかも公立なんだけどもいろんな学校があるんですねっていうことになる。さてどうやって学校って決まるんだらうっていうところもポイントになってくるかと思っています。 </p>	<p> 呃，现在我们说了有各种各样的，呃，学校。然后这学校具体是，怎么样去，怎么样去决定，它是什么学校种类的呢？这是第一点。这是，这是一个很重，这是一个重要的点。 </p>	<p> えー、今私たちはいろいろな、えー、学校があることを話しました。この学校は具体的には、どのように、どのように、どんな種類の学校が決めるのでしょうか。これが1点目です。これは、これはとても、重要な点です。 </p>		
108	<p> イギリスではですね、基本的にはまず学校選択希望制をとっています。とは言ってもこれ、すべての希望がかなうわけではありません。 </p>	<p> 呃，就先到这，先那个，就是说这个，呃，具体是怎么样去决定学校的呢？然后英国是这个，呃，基本上是这个希望制。然后比如说，呃，从学校希望，怎么样怎么样，然后，但并不是所有的希望都能够实现。 </p>	<p> うーん、まずこの、まずその、えー、具体的にはどのように学校を決めるのでしょうか。イギリスはこの、えー、基本的に希望制です。そしてたとえば、えー、学校から、どうこうと希望して、でもすべての希望が実現するわけではありません。 </p>		
109				<p> すべての希望というのは、だれの希望ですか。 </p>	
110		<p> 学校的。可能，我说错了。全说错了。那个，那个应该是那个，肯定是学生的希望，学生想那个。 </p>	<p> 学校です。もしかしたら、間違えたかもしれません。全部間違えています。あの、あのたぶん、学生の希望、学生がそれを望んでいるはずです。 </p>		
111				<p> どうして考えが変わったのでしょうか。 </p>	
112		<p> 呃，就是那个，早上刚起来就是头有点混乱，然后就是那个啥就是想错。不可能是学校那个，学校想，为什么学校，就是肯定是，就是学生想去什么学校。 </p>	<p> うーん、あの、朝起きたばかりで頭がちょっと混乱して、なにか思い違いをしました。学校、どうして学校、学校のはずがありません。もちろん、学生がどんな学校に行きか望みます。 </p>		
113				<p> 考えて学生の希望だと思ったのは、A[協力者の名前]さんの経験からでしょうか。 </p>	
114		<p> 呃，嗯，呃，差不多吧。 </p>	<p> えー、うーん、えー、だいたいそうです。 </p>		
115	<p> みなさんも今まで中学校や高校や大学受験といったことをなさっている中で、あの、ね、すべての希望がかなうわけではないということはきつとあの身に染みていらっしゃるかもしれません。 </p>	<p> 呃，这个就是说了那个，嗯，学校选择那个啥吗？就是，然后她说了这个大家都有这种，就是考小学高中，初中高中这样经验，并不是说你想去哪就去哪。 </p>	<p> えー、これはその、うーん、学校がなにかを選ぶと言いましたか、そしてこれはみなさんもこのような、小学校高校、中学校高校を受験して、決って行きたいところに行けるわけではないという経験がある、と先生は言いました。 </p>		
116	<p> えーイギリスでもそれは同じです。そして学校は希望、ただし学校に対して1つ1つ、あの、この学校第1希望、ここ第2、第3、第4、第5、第6ぐらいまで書くようなシートが配られます。 </p>	<p> 呃，就是说英国其实也是这样的，呃，然后就是，有这个考学校的时候可能，有这个希望制比如说「第[日本語で発話する]」，呃，第一希望，第一希望，第二希望，第三希望，然后一直到，呃，很多，就是第六希望，好像是然后有这种，有这种「シート[日本語で発話する]」，这个，会发这种，发这种东西。 </p>	<p> えー、イギリスも実はこうで、えー、学校を受験するとき、たとえば「第」，えー、第1希望、第1希望、第2希望、第3希望。そしてずっと、えー、とてもたくさん、第6希望まで、希望制があって、それからこのような、このような「シート」があって、これ、このような、このようなものが配られます。 </p>		

117	で、これに保護者はですね、うちの子、なにに小学校に、なにに小学校にっていうふうに6希まで書くんです。そうすると、えー、学校のほうはですね、あなたのところを1位で希望している人たちがこれだけいますよっていうお知らせをもらいます。これ、定員がほしい小学校って小さくて、30の倍数なんです。30人しかとらないところに50人第1希望が来ちゃったらどうしよう。こういうときには、	嗯，这一段没太听懂。就是关于这个学校志愿的事情。	うーん、この部分はよく聞き取れませんでした。学校の志望についてです。		
118	えー、20人は、ね、諦めてもらわなければいけません。こ、このために優先順位を最初に決めています。で、えー学校との距離の近さであったり、兄弟の通学であったりとかですね。えー、あ、そう、ですね。兄弟が通学しているか、つまりお兄ちゃんやお姉ちゃんが学校にいと入りやすいっていうふうになってます。	呃，然后就是说这个，如果说，这个学校有很多希望者就是这个，呃，比这个原先规定的这个，这个数要多的话，然后它应该去怎么样去决定？然后就现在就说这个，嗯，优先顺位嘛，就最优先的，呃，顺位去上这个，上这个学校。比如说学校的距离，然后还有这个，呃，呃，这样。	えー、この、もし、この学校が、えー、前もって規定したこの、この数より、希望者が多かつたら、どのように決めるのか。この、うーん、優先順位、つまり優先の、えー、順位でこの、この学校に通う、と今言いました。たとえば学校の距離、それからこの、えー、えー、そうです。		
119				学校の定員についてなにか話していましたか。	
120		说了好像原本比如说那个，三十个人吧，就定额是三十个人，然后超了二十个人怎么办。	もともととはたとえばあの、30人ですよ、定員は30人で、20人超えたらどうするか。		
121	それから近くの子ほど入りやすいっていうのがあります。それ以外にも、先ほど言ったように、私立というか宗教団体等がやっていると、か、そういうような学校の場合だと、うちの教会の、にいつも通って来てる人があの優先ですとかですね、そういった基準もありなんです。公立学校なんだけど、そうやってあの希望を、こう、ごめんなさいねっていう基準を決めていて、これらはすべて公表されています。	呃，这个地方的话，就是，没有听懂。	えー、ここは、聞き取れませんでした。		
122				聞き取れた単語があったら教えてください。	
123		呃，然后就是这个宗教团体，然后她说了公立跟，就公立跟私立的区别，类似于。	えー、宗教団体、それから公立と、公立と私立の区別、のようなことを、言いました。		
124				宗教団体というのはなにか関係があると思いますか。どうして宗教団体という言葉を出したのでしょうか。	
125		嗯，嗯，嗯，就可能，呃，英国那边就是，呃，新教可能比较多就是那种。	うーん、うーん、うーん、もしかしたら、イギリスのほうでは、えー、新教が多いのかもしれない。		
126	日本の場合ですね、学区制というのが小学校や中学校では取られていますね。ですからみなさんはきっと、えー小学校に入るちよつと前、秋ぐらいですかね。に、みなさんのお父さんお母さんは、えーこのハガキ1枚、おめでとうございます。あなたのお子さんはなにに小学校への入学になりますというような、えー手紙を受け取っていたかと思えます。	日本話就是这种，小学之前，就是入学之前，然后比如说，那个秋天，秋学期左右会收到一个那种，那个叫什么「ハガキ」[日本語で発話する]，就是收到一个那个「ハガキ」[日本語で発話する]」是啥来着？就有点，呃，就是中文是啥来着？那收到一个「ハガキ」[日本語で発話する]」就是写的那个，啊，明信片，说写，写着那个你的孩子，去哪上小学这，明信片。	日本の場合はこのような、小学校の前、入学前、そして、秋、秋学期ぐらいにその、そのなんというか、「ハガキ」を受けとります。「ハガキ」はなんだっけ。ちよつと、えー、中国語でなんだっけ。「ハガキ」を受けとって、その、あ、ハガキ、あなたの子どもは、どこの小学校に通います、と書いてあるハガキを受けとります。		
127	こんなふうに市区町村の、えー教育委員会がですね、学校の、あの、学区に住む子どもに対して入学通知を発行するということをしています。	然，然后这个，那个叫什么，呃，市町村的这种教育委员会会发这个，在这个学校学区里面居住的孩子，发这个入学通知书。	それからこの、なんというか、えー、市町村の教育委員会がこの、この学校の学区内に住んでいる子どもに、入学通知書を出します。		
128	で、あの、最近ではですね、あの、イギリスのように、市区内の学校を選べるという学校選択制度というものを導入しているところも少しずつではあるけれども増えているんですね。	然后最近的话就是，呃，就是在这个市区内的那就好像，跟，跟英国差不多就可以自己，就是可以，导入这种可以自己选学校的这种制度，然后这种地方在变动。	そして最近、えー、市区内のその、イギリスと同じように自分で、自分で学校を選べる制度を導入して、こういうところは変わっています。		

129				ここまでのところで、日本とイギリスの学校の入りかたの違いについてわかったことを教えてもらえますか。	
130		<p>呃，首先，先是英国嘛。英国它最基本就是希望制，然后有第一希望，第二希望，第三希望，然后，然后就去填这个希望，呃，根据这个优先顺位，去这个上学。如果说超了这个希望者，是超了这个学校的定员的话，就根据优先顺位，比如说学校，根据学校的，家到学校的距离，或者是有没有宗教团体这一块，然后还有，「兄弟[日本語で発話する]」就，就是兄弟姐妹一块通学，这种。然后还有就是，再一个就是说日本，日本就是，嗯，学区制的，就是市町村这种，你在哪个学区，然后你就会去哪上学，就感觉是被，被决定的那种感觉。但是最近，就是市町村就是即使在这种，呃，学区里边，你也可以自己去选学校的，这种制度也在逐渐，呃，导入，然后这种地方在逐渐增加。</p>	<p>えー、まずイギリスです。イギリスの一番の基本は希望制で、第1希望、第2希望、第3希望、そして、そして希望を書きいれて、えー、優先順位によって、学校に行きます。もし希望者が超えたら、この学校の定員を超えたら、優先順位、たとえば学校は、学校の、家から学校までの距離とか、宗教団体が一緒にあるか、それから、「兄弟」兄弟が一緒に通学するか、ということによります。そしてまた、もう1つは日本です。日本は、うーん、学区制で、つまり市町村というような、どの学区にいて、どこの学校に行くか、決められるという感じ。でも最近、市町村のような、えー、学区の中でも、自分で学校を選べる、という制度もだんだん、えー、導入されていて、そしてこういう場所がだんだん増えています。</p>		
131	<p>で、こうやって見てくとイギリスって、あの、公的な学校教育なんだけど、ちょっとわたくしの部分って言われますが、こう選べるとか、まあ選ぶ、選ばれるみたいな関係がずいぶんとあるんだなあっていうのわかっていただけるかと思います。</p>	<p>呃，嗯，这，这一段感觉有点，就是中途半段的感觉，有点不太听懂。</p>	<p>えー、うーん、この、この部分はちょっと、中途半端な感じがして、よく聞き取れませんでした。</p>		
132	<p>これは中学校にあたるsecondary schoolなんですけれども、こんなふうになこれあのTHE GOOD SCHOOLS GUIDE LONDON SOUTH, LONDON NORTHという本があるんですけど、こんなふうですね。あのガイドブックが出てるんですね。で、ここの学校はこんな成績を残しているよとか、あとでも出てきますが、えー、進学このぐらいいてるよとかそういったまあ私たちで言うところの高校なんかありますよね。塾とかで配られたり、いろんなところで買ってくる学校一覧のようなものなんです、こういったものがあって、</p>	<p>呃，这个就是说这个，这是一个中学的，呃，类似于，呃，「ガイドブック[日本語で発話する]」就是指导书那种，然后就是上了学该怎么怎么样做，讲了一下这件事。然后，呃，然后就相当于是我们去一个塾上学了之后发的那种东西。</p>	<p>えー、これ、これは中学校の、えー、「ガイドブック」、指導書のようなもので、学校に行ったらどうするこうするということが、書いてあります。そして、うーん、塾に行ったらとき配られるようなものです。</p>		
133	<p>ここに、この学校に入るためにはどういう、あの基準をクリアしておく必要があるかといったようなことも書かれている。</p>	<p>还有就是说，呃，上这个学，需要什么样的基准，然后也写在这个书上。</p>	<p>それから、えー、学校に行くために、どんな基準が必要か、もこの本に書いてあります。</p>		
134	<p>そんな、あの、本も出ていたりします。まあホームページとかにも載っているの、こういうのを見ながらですね、一生懸命、あの、みなさん学校を選ぶわけですね。</p>	<p>这种的话，呃，这种东西，其实也写在这个，每个学校的网，网址上，然后，然后看到这，然后大家选学校就是看，一边看这个，然后一边选。</p>	<p>このようなのは、えー、このようなものは、実は、各学校のホームページにも書いてあります。そして、これを見て、みんな学校を選ぶとき、これを見ながら、選びます。</p>		
135				これは日本でいうとなにのようなものだと言っていましたか。	
136		<p>呃，就像那种，呃，老师说，就像那种，那种叫什么，出愿准备书类似于。</p>	<p>えー、そういう、えー、先生は、そういう、そういうのなんというかな、出願準備書のようなものと言いました。</p>		
137				その学校の準備について書かれているのですね。	
138		<p>就是上面写着那种，嗯，需要准备什么东西啊，然后，然后，就各种各样内容嘛。</p>	<p>その、うーん、どんなものを準備しなければいけないとか、それから、それから、いろいろな内容です。</p>		
139	<p>私自身も、えー子どもを学校に入れなきゃっていうときに、こういうのを見ながら、こう一生懸命調べたわけですけど、まあ実際にはですね、私たちのように、こう外国から突然やってきて、しかも年度の途中でやってくるみたいの人たちっていうのは、なかなか選ぶ余地がなくてですね、ここなら入れますよみたいなのところに入って行くというような雰囲気、なかなかあの地域からすると、え、そんな学校行っちゃったの、みたいに言われるような学校に行くということがありました。</p>	<p>呃，这个，可能就是这个人，老师在说她自身的那种。然后就是，呃，自己可能就是学期当中，然后才开始选这个，然后就没有，没有那种好好选的那种余地，类似于。</p>	<p>えー、これ、これは、先生自身のことを話しているかもしれませんが。そして、えー、自分は学期の途中になってから、選びはじめて、ちゃんと選ぶ余地がなかった、という感じです。</p>		

140				先生はどんな学校を選んだ、どんな学校に入っと言っていましたか。	
141		她说了那个，呃，呢，哎，就是会被人就是，哎，你进的那种学校吗，就被人这么说的一个学校。	その、えー、えー、えっ、人に、えっ、そんな学校に入っただとか、と、人にこんなふうに言われるような学校です。		
142				それはどんな学校だと思いますか。	
143		嗯，就是可能，不，不是，住很可能一般，不是很著名。	うーん、もししたら、普通の、あまり有名ではない学校かもしれません。		
144	はい、では、次にカリキュラムについてお話をいたしましょう。えー学校で学んでいく中身についてですね。少し日本から先にお話すると、日本では学習指導要領というのがあるっていうの聞いたことあるでしょうか。みなさんは学校で教科書使ってますよね。ぜひ見てみてください。が、あの学習指導要領準拠になっているはずで。そうじゃないやつを使うことは基本的にできないことになっています。	然后这个就相当于说了一个，呃，就在学校应该学什么内容。然后首先要先从日本，呃，开始说日本最开始先学，先有一个叫学习指导要領。	そしてこれは、えー、学校でどんな内容を学ぶべきかについて話しています。そしてまず日本は、えー、日本について最初にまず、まず学習指導要領というものがあります。		
145	で、すべての学年について、こう学ぶべき事柄と言うのが決められているんですね。	呃，就是像这种，呃，这个学习指导要領就似于那种，全部的这种课程的教学计划。就是这三，三年的这种，呃，教学计划然后都是被制定好的。	えー、このような、えー、この学習指導要領は、すべての授業の教育計画のようなものです。この3、3年のこういう、えー、教育計画がしっかり制定されています。		
146	で、授業時間なんかにしても結構細かく、だいたい総時間数何時間ぐらいやんなさいとかっていうことが決められていたりします。まああの、	这个上课的时间也是非常的细致地被决定出来，就是被定好了已经。	授業の時間も非常に細かく決められています。すでにしっかり定められています。		
147	大学入っていたんで、ま、場合によっては教職の課程なんかを取られると、こういったあの、ものをちょっとちゃんと読んでくださいねって言われるような授業もあるかもしれません。	呃，大，就是上大学也是，嗯，会发这种，呃，就类似于这种教学计划呀，这种课程计划这种东西。然后也会有这样的课，让大家好好去看这个东西。	えー、大学に行っても、うーん、このような、えー、この教育計画とか、このような授業計画というものに似たものが配られます。そしてみなさんにこれをよく見させるような、授業もあります。		
148				学習指導要領というのは誰が読むのでしょうか。	
149		就是学生看的。呃，学习指导要領…呃，应该是学生吧，或者家长。	学生が見ます。えー、学習指導要領…えー、たぶん学生、あるいは保護者です。		
150				学習指導要領のようなものが大学にはあると先生は話していますか。	
151		呃，有。老师，那个这个课的老师刚才好像说了，就是说，呃，会有这样的课，然后专门给大家去读。	えー、あります。先生が、この授業の先生がさっき、えー、このような授業があって、専門的にみんなに読ませると言っていたようです。		
152				専門の授業というのは、なにについての授業でしょうか。	

153		学什么专业？ 嗯，有点不太懂。	どんな専門を勉強するか？ うーん、ちょっとわかりません。		
154	で、また教科書は検定教科書と言われるもので、この学習指導要領の範囲にちゃんとあるかというのをチェックする。で、そのチェックを通ったものを使うということになっています。で、イギリスのほうはどうなっているかという、	还有这个，教科书就是说这个，嗯，教科书都是这种鉴定过的教科书，就是有没有根据这个学习指导要领，然后，呃，就是有没有，根据这个学习指导要领这个范围去出的这种书。	それからこの、教科書はこの、うーん、教科書はすべて、この学習指導要領に従っているかどうか、そして、えー、この学習指導要領による範囲を出た本がないかどうか、鑑定した教科書です。		
155	この学習指導要領にあたるものNational curriculumというのがあります。国のカリキュラムですね。で、これについて、まあ、あの見るとですね、あの、日本の学習指導要領、特に解説ってやつを見たあとに見ると、びっくりするぐらいちょっとしか書いてないってことに気づきます。ま、かなりおおまかに、どういう時期になにを学ぶかということが決められているだけなんです。	嗯，就是英国也有这个类似于日本的这种东西，然后就是那个，那个单词，英语单词，然后但是可能没日本的那么细，就是没日本的那么范围，就是那么详细。	うーん、イギリスも日本に似たこのようなもの、そしてその、その単語、英語の単語がありますが、日本のほど細かくありません、日本のほど範囲が、詳しくありません。		
156	そして、えー教科書というものはありません。えっ？って思われるかもしれませんが、えー、ないんです。	然后就是，也没有教科书。然后就可以质疑，疑惑一下。	そして、教科書もありません。疑う、疑問に思うかもしれませんが。		
157				えーって疑問に思ってしまうのは、先生が離したことですか。Aさんの感想ですか。	
158		就是，不是老师刚刚说的那个吗？	先生が今言ったあれではありませんか。		
159				それはどういう意味でしょうか。	
160		呃，是什么意思就是说，就是日本有，然后英国没有，然后就是会感到疑问嘛。	えー、どういう意味かというと、日本にあって、イギリスにないので、疑問に思います。		
161	で、えー先生たちは、さまざまな教材を自分たちで組みあわせて、そのNational curriculumの内容を生徒たちに教えます。ですから先生たちは、その、教科書、この教科書を使いますというところから自分たちでそれぞれの授業で作っていきなさいいけないんですね。	嗯，就是，英国那边的老师可能就是，呃，呃，就是通过自己的，自己的意思，然后自己去准备一些东西，然后去教学生。就没有被固定的那种，比较自由。	うーん、イギリスのほうの先生は、えー、えー、自分の、自分の考えで、自分でなにかを準備して、学生を教えます。決まったものではなくて、自由です。		
162	ただ一方で、そういう状況にありますので、先生たちが使えますよといういろんな教材がですね。たとえばまあ、日本で言うNHKにあたるBBCとか、そういうところですね、たくさん作られていて、動画を見せるとか、そういうこともかなりやりやすい状況になっているかなと思います。	他就会有各种各样的教材，嗯，各种各样的教材去给学生用，然后，让学生看这种动画呀，比较地好教。	いろいろな教材、うーん、学生に使わせるいろいろな教材があって、そして、学生にこういう動画を見せたり、教えやすいです。		
163				教材がどこにあるかはわかりますか。	
164		在哪儿？ 在，呃，就老，那是老师们就是做的嘛。就是，在老师那边。	どこにあるか？ えー、それは先生たちが作りますよね。先生のところにあります。		
165				それは聞き取ったことではなく、Aさんが考えてことですか。	

166		呃，想象的。	えー，想像です。		
167	で、えー、ですからナショナルカリキュラムを、にあることをどうやって教えるかっていうのは先生が判断するんですよっていうことになってるんですね。決まってるのは、たとえば石器時代を教えてくださいとかですね。えー近代のこの時代を教えてくださいとかですね。そういうふうな時代がこう書かれているんですけど、これとこれをこうふうにきっちり教えなきゃいけないという事実みたいなものが実はあんまり書かれていないというふうに思います。	嗯，就是说这个基本的课程，然后用什么怎么去教，都是根据老师自己的判断。	うーん，基本的な授業，なにを使ってどうやって教えるかは，すべて先生自身の判断によります。		
168	こ、こういうあの縛りみたいなものがすごく弱いなあっていうのがあります。	「シ、シバリ、シバリ[日本語で発話する]」は啥意思？「シバリ[日本語で発話する]…」	「シ、シバリ、シバリ」はどういう意味？「シバリ…」		
169	ちなみにですね、教科書がないんで、イギリスの小学生めちゃくちゃ鞆が軽いです。えー私小学校の娘いたんですけど、小学校行くときリュックサック、軽いリュックサックありますよね。あれにお昼ごはんだけ入れて持ってた。あと、あの鉛筆とかも全部支給品が学校にあるので、基本的になんにも持っていないんですね。一番すごい子は、えーポケットに手突っこんでなんにも持たないで学校に来ます。中学校になりますと、もう少しいろいろこれは学校じゃなくて自分でペン持っていとかですね。そういうことは書かれているんですが、しかし日本のあのなんか、びっくりするぐらい重たいね、あのリュックとか鞆とかから考えると、すごく軽くてですね、あのお弁当と、そういったいくつかのequipmentsっていうんですけど、あの、筆記用具といわれるようなもの、これ持ってくればオッケーっていう感じだったので、すいぶんと違うなというふうに思いました。	呃，就是说因为英国的学校没有，没有这个教科书嘛，所以说一般那个，呃，包都比较轻，可能就装个便当啊之类的。然后，笔什么的都不需要带都学校里边有。然后日本的话就是说也，嗯，就是，呃，英国的还说什么？嗯，还说，呃，到了中学校可能自己带两根笔这样。日本的话，小学生，有点差别我感觉。	えー，イギリスの学校は，教科書がないので，普通は，えー，かばんがみんな軽くて，弁当などだけ持っていくかもしれません。そして，鉛筆などは持っていなくてよくて学校に全部あります。そして日本の場合は，うーん，えー，イギリスのなんと言ったっけ？うーん，それから，えー，中学校はペンを2本持っていくかもしれません。日本の場合は，小学生は，ちょっと違いがある感じがします。		
170				シバリについては、まだわからないままですか。	
171		呃，现在就是懂了点。就是她刚才说「縛り弱い[日本語で発話する]」，就是可能，呃，就没那么大的束缚，就比较自由的感觉。	えー，今ちよっとわかりました。さっき先生が言った「縛り弱い」は、もしかしたら、えー，あまり大きな束縛がない，比較的自由な感じかもしれません。		
172				なにについての束縛だったのでしょうか。	
173		呃，就是说，就是说，呃，也不规定你要用什么样的教科书呀。然后不像日本一样，规定你必须要用这个教科书，应该怎么去教这种。	うーん，えー，どんな教科書を使うのか規定していません。日本のように，この教科書を使わなければいけないとか，どのように教えなければいけないというようなことを規定していません。		
174				縛りの意味を思い出したのは，時間が経って思い出したという感じですか。	
175		呃，其实没有就是，就是，我听到「縛り[日本語で発話する]」这个词，就是突然一下子，忘了，哎，是啥意思来着。但是过了两秒之后又想起来，然后又想到那个「縛り弱い[日本語で発話する]」能联系起来是啥意思。	うーん，実は，「縛り」という単語を聞いて，突然ちよっと，えっ，どういう意味だっけ，と忘れました。でも2，3秒過ぎてまた思い出して，そしてまた「縛り弱い」を思い出してどういう意味か繋げることができました。		
176				弱いということばと一緒に覚えて思い出したのですか。	

177		対対対。	そう、そう、そうです。		
178	さて、卒業資格について、あの、考えていきましょう。えー、卒業って、ね、私たちからすると卒業証書ってのがありますよねって思ってるんですけども、実は、えーイギリスには卒業証書というのがあります。いき、そして、えー、ある日突然いきなり、えー学校から卒業していくことになります。えー、私、小学校に娘が行っていたので、小学校の夏休み、	呃、她就说这个怎么样去毕业呢。在日本我们都，就是有这个，呃，毕业证书的，然后但在英国其实没有这个东西，然后又说了这个，呃，她女儿去那个，英国小学的那个事情，然后这有点中断了，就，没办法翻译。	えー、どのように卒業するのでしょうかと言いました。日本ではみんな、この、うーん、卒業証書がありますが、イギリスでは実はこれがありません。そしてまたこの、えー、先生の娘がその、イギリスの小学校に行っていたことを話して、そしてこれはちょっと途中で切れて、訳すことができません。		
179	さ、に入る前の日、最後の日ですね、この日に学校に、えっと行きました。えーイギリスは小学校が、えー、お迎えをしなければ、送り迎えを親がしなければいけません。ま、親でなくてもいいので誰かが行ってくれればいんですけども、当番で行く人とか、そういう人もいました。で、3時半ぐらいに終わるんですね。で、6月の、7月ですね、の十何日？かに、授業、今日が最後に明日から夏休み、これ、あの日本でいうと3月二十何日です。あの学年の年度が終わるところになります。行くんですね、なんか、とつ、みんな教室に普通にいるんです。で、わーって出てきました。で、娘に今日なんかあったのって聞いたら、えー、授業の最後のところで校内放送が入って、校長先生が、いいか、これからカウントダウンだっていってスリー、ツー、ワン、ホリデーっていってみんな終わりにって出てきたって言いました。ですから、いわゆるこうね、あのみんなが思ってるような、あの終業式とかですね、そういうものが一切なかったです。そしてその日、ね、成績表は？とかって言うと、成績表？なにそれ、もらってないよっていう感じですね、あの別の機会に保護者宛に、こういうものですよっていつて送られてきたりとかはするんですけども、あの、子どもを通じてあの渡されたことはありませんでした。	呃，她就说了这个，呃，自己女儿，然后的一个事例。就是说在，呃，暑假之前那一天，然后，然后去学校，然后就，有点长说有点忘了。然后就去学校，呃，然后就放假了，然后，可能是毕业了。然后校长说什么三，二，一，然后大家又一块跑出来。说什么，要放假了。	うーん、この、うーん、自分の娘の事例を話しました。えー、夏休みの前の日、学校に行って、そして、ちょっと長く話して忘れちゃった。そして学校に行って、うーん、休みになって、そして、卒業したかもしれません。そして校長がなにか3、2、1と言って、そしてみんなが一緒に走って出てきました。なにか、休みになります、と言いました。		
180	で、まあそんなふうに、こう年度の終わりの区切りも違うわけですけども、えー、それだけではなく、実は高校とか義務教育を終えたよっていうところ、えー先ほどのYearで言うところ、えーイギリスだとYear11を終えたよ、secondaryを終えたよっていうところ、ここが全然違うんですね。	呃，呃，这一段就是，呃，有点不太会翻译，但大体意思都差不多。	うーん、えー、この部分は、うーん、ちょっと訳せませんが、だいたいこの意味はわかりました。		
181				なにを言っていたでしょうか。たとえば日本とイギリスとの違いとか。	
182		呃，就是说这个，呃，什么第十一年的最后，然后就相当于是这个，呃，义务教育的结束。然后，呃，差不多就是这些。	うーん、この、えー、なにか11年目の最後は、この、えー、義務教育の終わりに相当します。そして、えー、だいたいこんなです。		
183	日本では、基本的に学校に毎日通って、たまにちょっとぐらいサボったりして、えーそれから、ある程度きちんと決まった科目を勉強して、試験を受けていくと、まあだいたい単位が取れて、3年間それを続けるとまあ普通に卒業証書がもらえるよねっていうのが日本の高校のイメージです。あ、中学校とかのイメージですね。	然后日本的话，就是说每天都去上学，然后偶尔去，偶尔那个就是逃课，逃课几次。然后，呃，固定的这种科目呀也都去，然后就可以拿到这个学分，然后可以毕业，就是那种中学的那种印象。	そして日本の場合、毎日学校に行って、そしてたまに、たまにサボります。何回かサボります。そして、えー、決まった科目も全部行って、そうしたら単位をもらうことができる。そして卒業できる。そういう中学校の印象です。		